

# 仙高の風

仙台市立仙台高等学校地域情報紙  
水平線の見える学校  
令和6年7月26日発行



## 体育祭開催 テーマ「獅子奮迅～前髪は捨てる。青春と勝利を掴み取れ!～」

7月11日(木)・12日(金)にかけて、体育祭が開催されました。前日は雨が降ったりやんだり、天候が不安定でしたが、競技種目の変更もなく、すべて予定通りに競技を行うことができました。体育館で行われた開会式では、3年生によるクラスTシャツや応援旗の紹介等で盛り上がりました。体育祭実行委員がステージに上がり、大きな声のもと準備体操を行い、競技がスタートしました。今年は新たな取り組みとして、縦割りの応援合戦が行われました。障害物競走では仮装して激走する生徒もいました。また、エキシビジョンマッチとして3年生優勝チームと有志の教員チームによるバスケットボール、バレーボールの試合も組まれ、会場は大変な盛り上がりを見せました。閉会式では教頭先生による講評、総合順位発表を行い、最後は全校生徒で大きな輪を作り、校歌を全員で歌い上げました。



## 挑戦の年

体育祭実行委員長 3年 森田旭飛さん

まず始めに伝えたいことは、準備期間から本番当日まで、多くの生徒や先生方に支えられてきたことに深く感謝いたします。

準備段階では計画通りに進まず、ギリギリの状態で行いました。部活やテストとの両立で不安もありましたが、実行委員同士の団結とリーダーたちの積極的な取り組みで、最終的には計画通りに体育祭を開催できました。

当日は雨予報を覆し、プログラム通りに進行することができました。今年は競技やルールの変更があり「挑戦の年」でしたが、新しく導入した応援合戦制度が成功し、全学年が全力で応援に取り組んでくれました。リレーではどのクラスも最後まで全力を尽くし、その姿に感動しました。私のクラスが総合優勝を勝ち取った瞬間は、一番の思い出となりました。

もちろん、いくつかのトラブルや予期せぬ出来事もありましたが、それらを乗り越えたのは実行委員と伊藤先生のおかげです。リーダーを務める経験を通じて、多くを学び、自分自身の成長にも繋がりました。これからこの貴重な経験を活かし、さらなる挑戦を続けていきたいと思えます。改めて、応援とご協力をしてくださった皆さん、本当にありがとうございました。

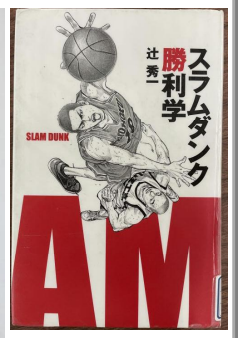


## 夏休み前 全校集会

7月22日(月)夏休み前の全校集会が行われました。賞状伝達式のあと、ALTのサミア・ナジーア先生の離任式が行われました。サミア先生は約2年間本校にお勤めになり、生徒には生の英語や教科書では分からないネイティブならではの感覚や経験を教えていただきました。

その後の岩井校長からの講話では、辻秀一氏の著書『スラムダンク 勝利学』から次の一節を紹介がありました。「漠然とした結果だけを追い求めていくのではなく、勝利を手にするために必要な、それに相応しい自らの変化をいつも求めているのです。(中略)変化の集大成が結果につながるということを理解しなければいけません」と。

今夏はまずは目標を立てて、今何をすべきかを考え、自分の変化を見つめながら努力してほしいという思いを述べられていました。





## 天文学部



7月14日(日)、天文学部が学都「仙台・宮城」サイエンスフェスティバル2024に参加してきました。これは科学や技術のプロセスを、子どもから大人まで五感で感じられる場として、2007年から毎年開催している体験型・対話型の科学イベントです。天文学部は「作ってみよう!自分だけの宇宙」という企画で出展し、宇宙をモチーフとしたレジン工作やしおり作りを通し、多くの来場者の関心を集めました。結果、主催者から「科学の花咲く」賞と「KDDIおもしろいほうの未来賞」を受賞しました。関連イベントとして7月28日(日)の午後からララガーデン長町でも同じ内容で出展します。

## 教育実習生研究授業

6月18日(火)から7月8日(月)までの約3週間、教育実習が行われました。今年4名の実習生が大学で学んだ教育に関する知識や技術を、実際の教育の現場で、直接肌で感じながら、実習を積み重ねて見られました。授業はもちろんのこと、部活動や学校行事等にも積極的に参加していました。▼写真は研究授業のスナップです。ICT機器を用いた「公共」の授業で、参観した多くの教員から指導助言を受け、実りのあるものとなりました。



## 部活動結果報告

### 陸上競技部

宮城県陸上競技選手権大会兼  
国体県予選会女子やり投げ  
**2年大泉凜さん 第4位**  
※東北総体(ミニ国民スポーツ大会)の出場権を獲得

### 美術部

第74回仙台市内高等学校美術展  
**2年相原友依さんポスター賞**



## ケアブレンドカフェin仙台高校

**ケアブレンドカフェin仙台高校**  
日時: 8月4日(日) 13:30分~15:30分  
場所: 仙台高校(4階大講堂室)  
(仙台市青葉区国見6丁目2番1号)  
【参加費】 無料  
【対象】 上級生スタッフ、キヤップ対応の飲み物  
仙台市青葉区国見6丁目2番1号(仙台市立仙台高校4階大講堂室)  
【発表】  
ダンス発表 踊りこーな  
ギン大会【交流】 UFOキャッチャー  
スマブラ大会!! 対戦はクラゲ 対戦 対戦  
マリオカート大会!! アラバでは、作りたい  
エンターテインメントを アニメやマンガがあれば  
エンターテインメントを 何でもいいから作りたい  
【その他】  
高ひげ、シモンガ、JMO  
サッカー観戦、野球観  
人生ゲーム、音もあるよ!

8月4日(日)13:30から本校生徒のボランティア活動推進の一つとしてNPO法人ケアブレンドと協力し、「子どもの居場所作りボランティア活動」を本校で開催します。NPO法人ケアブレンドは地域のコミュニティ作りを行っているNPO法人で、教育委員会の後援の元、学校や市民センター等を会場として様々なイベントを行っています。お問い合わせ:090-1106-7188

## 食堂紹介

写真下は昼休みの食堂の風景です。券売機や提供口には毎日長蛇の列ができます。人気の日替わり定食やラーメン、カレー等のほか、パンや唐揚げ、ポテト、ドーナツ等の軽食や丼類のテイクアウトもあります。体育祭や文化祭の期間中には、フランクフルトやかき氷等も販売され、いつも食堂には笑い声が絶えず、活気に満ちています。以下、仙高生や教職員の胃袋を支える食堂の方々に、インタビューを実施しました。

**Q1 営業中どころがけていることは何かありますか？**

**A1** 生徒への挨拶と積極的な声かけです。

**Q2 仙高生の印象を教えてください。**

**A2** とても穏やかで優しい生徒さんが多い印象です。時折、注文を間違えても「大丈夫ですよ!」と許してくれます。

**Q3 うれしく感じるときは？**

**A3** やはり美味しいと言ってもらった時は、とてもうれしく感じますし、やりがいも感じます。

**Q4 仙高生へ向けてメッセージをお願いします。**

**A4** 物価高騰で本当に大変ですけど、なるべく安く、美味しいものを提供できるように努力したいと思いますので、是非食べに来て下さい。お待ちしております!



## 「自分視点、他人視点」

教諭 和歌山 広希

いつの間にか暑い夏がやってきました。「寒い寒い」と震えていた4月や5月に比べたら、そんな凍えていた日々を忘れるほどのうだるような暑さです。ご高覧いただいている皆様、どうぞご自愛ください。

私は、4月に新規採用されて仙高に来るまで、特別支援教育に携わっていました。過日行われた体育祭でも、今まで見てきた生徒とはまったく違うことを改めて実感しました。ですが、変わらないこともあります。例えば「普段は不真面目で行事ばかり気合をいれる人」がいたとすれば、周りからの印象はどうなるでしょうか。「普段から真剣にやる人」が信頼されるのは明白だと思います。でも、意外と「そんなの当たり前でしょ」という一般常識と「実際の自分」をリンクして考えられる人は、我々大人でも多くないと思います。私が関わってきた子たちは、そういった「他者からの視点」というものをイメージすることが非常に難しい場合が多かったです。だからこそ「相手の立場で考える」「自分がされたらどう思う」といった学習を積み重ねることで改善を図っていきます。皆様はこれを「高校教育とは無縁の物」とか「特別支援特有の指導」だと思いますか？



新型コロナもあり、他者との関りが希薄になりがちだった今の生徒たちに対して、今一度「他者との関り」を通し、仙高生として「社会に愛される人間」に育ってほしいと切に願っております。

〒 981-8502 仙台市青葉区国見 6-52-1 担当:主幹教諭 阿部頼人  
Tel 022-271-4471 URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>  
『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます。